

第53回 大磯西行祭 3/28(日)

西行法師が「こころなき身にもあはれは知られけり鳴立澤の秋の夕暮れ」と詠んだ場所で知られる鳴立庵にて、式典、俳句大会、短歌大会を行います。



式典 献詠俳句・短歌披講、入選者表彰等を行います。

▶**時間・会場** 午前11時、鳴立庵(雨天の場合は保健センター)

俳句大会 席題は当日発表(一人2句まで)

▶**時間・会場** 午後2時、保健センター2階研修室

▶**受付** 10:00~12:30 鳴立庵にて

短歌大会 席題は当日発表(一人2首まで)

▶**時間・会場** 午後2時、保健センター1階保健指導室

▶**受付** 12:30~13:00 会場にて

☎ 環境経済課 ☎ 内線263

防犯ボランティア紹介

西小磯東地区



◎ 問い合わせ

町民課 ☎ 内線237

西小磯東地区では昨年より町内会を中心に、防犯、交通安全、防災を視野に優れた多目的な安全安心パトロール隊を組織し、地域全域のパトロールを本格的に開始しました。

現在の隊員は30名で、下校時の児童の見守り活動等に取り組んでいます。

皆さんの取り組みに深く感謝いたします。

なお、防犯活動中の安全には十分気を付けていただくようお願いいたします。

みなさんの地域では、一月にどんと焼きを行いましたか？私、国府本郷にすんでいるので、大磯プリンスホテルの桜並木の近くで行われたどんと焼きに行きました。今年はおまつを火の中に入れました。

と、ここでみなさん、どんと焼きとは、何のために行うかごぞん知ですか？

どんと焼き

磯っ子レポート

No.70



▲町内各地で行われたどんと焼き
おかざりをサイトに立て掛ける人々

◎ 問い合わせ
政策課 ☎ 内線207

私は、お正月のおかざりをきれいに天の神様にあげるためにどんと焼きを行うのではないかと思っています。

どんと焼きではおだんごを火の中に入れます。そこで、あぶったおだんごを食べると、かぜをひかないと言われています。

みなさんは何個おだんごを食べましたか？私はおだんごを食べた数だけ、かぜをひかないような気がします。

(内海帆奈美)

大磯町指定民俗資料

大磯の文化財 ③

白岩神社祭礼

▶**とき** 3月7日(日)

▶**ところ** 白岩神社

「流鏝馬(歩射)」は13時ごろ

西小磯の氏神である白岩神社の祭りです。他の祭りにみられる賑やかさ、華やかさのイメージはなく、厳粛さの漂う祭りです。

この祭りは、11人の社人を中心に行われます。神前での式典後、社人たちはフクメンと呼ばれる半紙をくわえ社殿を右回りに3回まわり、さらに同様のの周りをまわります。そして「弓持ち」と呼ばれる人がそれぞれの恵方に向けて矢を射ます。

なお、祭日が三月になったのは明治の中頃以降で、それまでは1月7日に行っていたと伝えていますが、年頭にあたって一年の安全や豊作、豊漁を祈念した行事であるということが出来ます。



☎ 生涯学習課 ☎ 内線323